

りそなオリンピック プレ大会、取り組み効果

参加企業 中計進捗競う



りそな銀行立川支店（百瀬武文会長）ワイし、大会参加企業の2
なご3支店の取引先企業（エイシイ社長）は、中016年度の営業利益
業で組織する「立川・期経営計画の進捗を（上昇率が前年度比平均
昭島・国立りそな会）競う「りそなオリンピック」86・0%増を達成する

工業新聞社後 表れ始めている。
（日刊）など、取り組み効果が
援）プレ大会 大会は参加企業を製
を実施した。 造業と非製造業に分
企業間連携や け、売上高30億円を基
競争力を強化 準に事業規模でクラス
を分類。中計を策定
百瀬会長から し、年度ごとに売上高
表彰状を受け と営業利益上昇率を競
る福田辰徳ワ う。会員114社中36
エイシイデ 社が参加し、各企業の
ンコー社長 16年度成績で競った。
（右） プレ大会の成績は、

ワイエイシイデン コーとサードアイズ 総合優勝飾る

売上高上昇率部門はワイ あった。百瀬会長は
エイシイデンコー 「経営トップが中期的
（東京都青梅市）、営 ビジョンに向かって戦
業利益上昇率部門はサ 略をつくり、数字を達
ードアイズ（同新宿 成するために社員と
区）が総合優勝した。 もに全員経営で努力す
サードアイズの北川政 成。参加することで成
知社長は「社員みんな 長プロセスを学ぶ事が
で利益を追求した」と できる」とプレ大会を
振り返った。 総括した。

決算数値の開示をし 大会事務局はりそな
ていない企業を除いた 銀行とともに、りそな
数字を比べると、売上 オリピックの参加企
高上昇率の平均は参加 業を増やし、地域を巻
組114・8%、非参 込んだ大会にしたい
加組103・8%で11 考え。17年度から始ま
・0%の開きがあつ る本大会に向け会員獲
た。また営業利益上昇 得とともに、参加企業
率は参加組186・0 を半数の60社程度に増
%、非参加組137・ やす方針だ。
1%で48・9%の差が
（立川）